

COLORTREND

アクリル性ポリマー、
アクリル性エマルジョン専用の特殊顔料



「EIFS-J システム」で使用されている着色顔料は、《カラートレンド》という特殊な高品質の顔料です。

多くの皆さんは、EIFS と言えば、湿式外断熱工法であるということは良くご存知だと思います。しかしながら、EIFS の仕上げ材をお好みのカラーにするときに適切でない顔料を使用すると、EIFS の最も重要な透湿性能がなくなり、逃げ場を失った湿気が下地材と EIFS の隙間に溜まり下地材が腐食・劣化してしまいます。

一部の業者では、着色ができればどのような顔料でも良いと通常のペイントを使用して着色しているところもあるようですが、数年後には大きな被害が出るものと思われます。

EIFS-J が使用している《カラートレンド》は、EIFS など透湿性、耐久性、耐候性が必要な材料の顔料として特別に作られた製品であり、ヨーロッパ、アメリカの各 EIFS メーカーの仕上げ材には、この《カラートレンド》の着色材しか使用されておりません。

カラートレンドが顔料として使用される製品

- | | |
|---------------------|---------------|
| 1) PVA エマルジョン | 4) アルキドエマルジョン |
| 2) アクリル性エマルジョン | 5) その他水性 |
| 3) スチレン-ブタジエンエマルジョン | |

カラートレンドの特性

- | | |
|---------------------|----------------------------|
| 1) 色合いと均等な色合いの維持 | 7) 熱帯、亜熱帯、砂漠、臨海地にも耐えられる耐候性 |
| 2) 耐久性 | 8) 液状融合性 |
| 3) 耐光性 | 9) こすって洗っても色あせしない |
| 4) 耐アルカリ性 | 10) 薄い膜を張る |
| 5) 永続性 | |
| 6) 凍結・解凍しても変化が起こらない | |

カラートレンドの主な成分

- 1) エチレン
- 2) ジエチレングリコール（不凍液などに用いられる溶剤）
- 3) 水
- 4) 最も低い濃度で可能な分散剤である非イオン性と陰イオン性物質
- 5) 結合剤は、使用されていません。

以上です。

カラートレンドは、最も低い濃度で分散する特長があるので、僅かな量で着色ができます。但し、通常の色組み合わせでは、決まった色を作ることができません。それ故に、色を作るには特殊な調合機と正確な色の組み合わせ表が必要となります。

そこで、特殊な調合機と色の組み合わせ表を持っていない一部の業者は、お客様からご要望のあった色を作れないために、普通のペイントを使用して色を作っているようです。

通常のペイントを使用して着色された仕上げ材は、使用后、表面がペイントのように埋まってしまい、透湿性がなくなってしまいます。また、仕上げ材の一部がペイントと一緒に固まったり、色むらができたり、短期間で色あせしてしまう現象が起きます。

顔料は、必ず《カラートレンド》を指定してください。

EIFS-J・品質管理課

Tel : (0537)23-3992 Fax : (0537)23-3993 e-mail : info@eifsjapan.com

www.eifsjapan.com